

校長室の窓から 98

070828 ケヤキの落葉に思う

昨日の雨のせいか、今朝は昨日までよりは若干涼しさを感じられました。

玄関の階段に目をやると、ケヤキの葉がたくさん側溝に落ちています。

毎年、紅葉の時期になるとたくさんの落ち葉を落とすケヤキですが、今はまだ 8 月。猛暑の中でも、もしかしたら樹木はもう秋の準備を始めているのかと思いつつ、ネットで調べてみました。

すると、これは決して秋の準備や紅葉の始まり等ではなく、猛暑による乾燥が原因とのこと。ひどい場合には、樹木が枯れていくこともあるとのことでした。まわりをよく見ると、ヒマラヤスギの葉も茶色くなってたくさん落ちていました。

いかに今年の夏は、雨が少なく厳しい暑さであったかということ、校庭の樹木が物語ってくれています。

連日の暑さで、今日もグラウンドに飛び出して遊ぶ子供はほとんどいません。体育館で元気に遊ぶ姿は見られますが、体育館の中もサウナのように熱く、子供たちは汗だくです。

いつになったら秋の気配が感じられるようになるのやら……。安心して、子供たちが活動できるようになる日を、首を長くして待ちたいと思います。

愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり

